

# サイトレポート ハリマ化成と国内関係会社

加古川製造所、中央研究所  
ハリマエムアイディ

所在地 兵庫県加古川市野口町水足671-4  
電話番号 079-422-3301

項目	単位	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	
エネルギー	電気 原油換算	kℓ	2,984	3,033	2,986	2,967	3,023
	燃料(化+バイオ) 原油換算	kℓ	18,612	18,929	19,100	19,471	19,967
大気	CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	3,447	2,885	2,997	3,115	2,564
	NO <sub>x</sub>	kg	38,400	40,600	37,500	40,300	41,400
	SO <sub>x</sub>	kg	12,900	10,900	13,200	10,300	12,400
水域	排水量(排出先:河川および下水道)	m <sup>3</sup>	534,436	551,147	507,446	448,514	435,048
	COD	kg	1,773	1,682	1,820	1,418	1,229
廃棄物	廃棄物発生量	t	3,266	3,276	2,877	3,129	2,597
	社外処理量	t	2,195	2,271	1,874	2,256	1,770
	最終埋立量	t	0	0	0	0	0
PRTR	大気排出量	kg	3,658	3,752	3,772	2,780	2,882
	移動量	kg	13,533	14,816	16,353	20,532	15,122

※ 排水量の算出を見直し、2011年度と2012年度の値を上表のとおり修正しました。

## 富士工場

所在地  
静岡県富士市比奈311-9  
電話番号 0545-38-2254

項目	単位	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
電気 原油換算	kℓ	1,143	1,101	1,038	1,041	1,087
燃料(化+廃油) 原油換算	kℓ	2,150	2,190	1,994	2,047	2,147
CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	6,020	5,987	5,470	5,568	5,875
NO <sub>x</sub>	kg	3,561	3,854	3,551	3,665	3,762
SO <sub>x</sub>	kg	0	0	0	0	0
排水量(排出先:河川)	m <sup>3</sup>	168,099	165,576	166,265	162,074	163,882
COD	kg	1,328	662	515	746	672
廃棄物発生量	t	1,058	936	793	815	1,036
社外処理量	t	156	223	141	179	186
最終埋立量	t	1	0	0	0	0
大気排出量	kg	157	178	196	185	185
移動量	kg	4	275	453	265	565

## 東京工場

所在地  
埼玉県草加市稲荷6-18-1  
電話番号 048-931-4311

項目	単位	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
電気 原油換算	kℓ	400	332	334	352	392
燃料(化+廃油) 原油換算	kℓ	1,208	1,155	1,062	1,129	1,237
CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	3,224	3,044	2,856	3,049	3,318
NO <sub>x</sub>	kg	1,651	1,614	1,552	1,613	1,785
SO <sub>x</sub>	kg	0	25	93	115	99
排水量(排出先:河川)	m <sup>3</sup>	97,044	94,369	86,821	83,107	83,608
COD	kg	340	378	330	258	451
廃棄物発生量	t	1,352	1,191	1,058	1,039	1,199
社外処理量	t	263	206	180	164	208
最終埋立量	t	0	0	0	0	0
大気排出量	kg	1,725	1,439	1,355	1,166	807
移動量	kg	16,941	12,839	13,280	13,000	20,000

## 茨城工場

所在地  
茨城県稲敷郡阿見町大字香澄の里13-1  
電話番号 029-889-2911

項目	単位	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
電気 原油換算	kℓ	145	145	147	149	143
燃料(化+廃油) 原油換算	kℓ	404	416	370	391	389
CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	1,345	1,353	1,254	1,319	1,299
NO <sub>x</sub>	kg	299	472	444	454	413
SO <sub>x</sub>	kg	272	367	320	192	316
排水量(排出先:河川)	m <sup>3</sup>	14,438	14,770	15,363	15,303	16,168
COD	kg	55	61	77	77	65
廃棄物発生量	t	255	281	205	236	280
社外処理量	t	13	15	6	10	46
最終埋立量	t	0	0	0	0	0
大気排出量	kg	1,792	1,935	2,171	1,974	2,079
移動量	kg	1,733	2,140	1,435	2,920	3,500

## 北海道工場

所在地  
北海道白老郡白老町字石山27-5  
電話番号 0144-83-2205

項目	単位	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
電気	原油換算 kℓ	110	114	112	113	124
化石燃料	原油換算 kℓ	90	81	66	84	96
CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	404	388	318	375	433
NO <sub>x</sub>	kg	186	169	117	141	170
SO <sub>x</sub>	kg	671	443	308	522	472
排水量(排出先:下水道)	m <sup>3</sup>	1,482	1,526	1,580	1,645	1,710
COD	kg	593	336	506	329	605
廃棄物発生量	t	55	26	23	29	17
社外処理量	t	31	25	22	28	16
最終埋立量	t	0	0	0	0	0
大気排出量	kg	16	17	15	16	18
移動量	kg	0	0	0	0	1

## 仙台工場

所在地  
宮城県岩沼市末広1-2-1  
電話番号 0223-22-1201

項目	単位	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
電気	原油換算 kℓ	92	78	84	80	80
化石燃料	原油換算 kℓ	136	123	141	128	130
CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	504	445	504	465	468
NO <sub>x</sub>	kg	134	158	219	176	227
SO <sub>x</sub>	kg	223	112	226	206	136
排水量(排出先:下水道)	m <sup>3</sup>	3,877	3,979	3,746	3,985	3,989
COD	kg	248	235	195	167	212
廃棄物発生量	t	29	21	33	18	17
社外処理量	t	28	20	32	18	17
最終埋立量	t	0	0	0	0	0
大気排出量	kg	23	23	166	152	28
移動量	kg	108	147	135	84	52

## 四国工場

所在地  
愛媛県四国中央市村松町365-1  
電話番号 0896-24-1001

項目	単位	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
電気	原油換算 kℓ	32	35	37	36	35
化石燃料	原油換算 kℓ	55	57	47	41	37
CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	194	207	183	163	153
NO <sub>x</sub>	kg	216	179	140	100	106
SO <sub>x</sub>	kg	76	59	44	46	51
排水量(排出先:河川)	m <sup>3</sup>	47,027	49,527	52,231	76,857	80,030
COD	kg	94	99	104	154	240
廃棄物発生量	t	24	34	18	28	25
社外処理量	t	22	33	17	26	23
最終埋立量	t	0	0	0	0	0
大気排出量	kg	14	15	15	15	15
移動量	kg	0	0	0	0	0

## ハリマ化成オフィス関連

集計範囲:  
大阪本社、東京本社、筑波研究所、  
名古屋営業所

項目	単位	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
電気	原油換算 kℓ	159	141	136	146	120
CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	256	230	222	242	179
廃棄物発生量	t	5	4	3	3	2
リサイクル量	t	3	2	2	2	1

## 国内関係会社

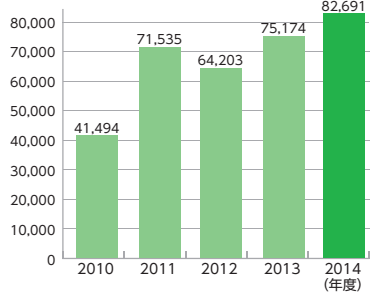
集計範囲:  
セブンリバー、ハリマ化成商事、  
日本フィルターメタルズ

項目	単位	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
電気	原油換算 kℓ	498	449	449	438	191
化石燃料	原油換算 kℓ	319	256	71	34	30
CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	1,594	1,352	859	744	365
排水量	m <sup>3</sup>	316,587	396,842	253,762	237,351	3,427
廃棄物発生量	t	1,247	863	1,051	1,051	137
リサイクル量	t	10	10	10	8	7

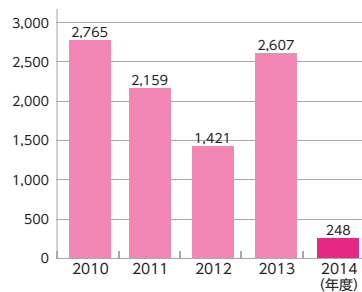
# データ編

## 財務ハイライト

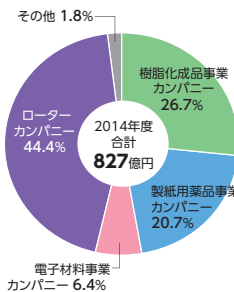
連結売上高(百万円)



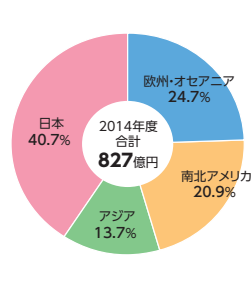
連結経常利益(百万円)



セグメント別売上高構成比



地域別売上高構成比



## ISO認証取得の状況

ISO9001認証取得状況(2015年3月31日現在)

ハリマ化成グループ(国内)

会社名	登録年月	認証機関
加古川製造所中央研究所	1998年6月	JCQA
北海道工場・営業所	1999年6月	JCQA
仙台工場・営業所	1999年6月	JCQA
茨城工場	1999年6月	JCQA
筑波研究所	2002年4月	JCQA
東京工場	1999年6月	JCQA
東京営業所	1998年6月	JCQA
富士工場・営業所	1999年6月	JCQA
名古屋営業所	1998年6月	JCQA
大阪営業所	1998年6月	JCQA
四国工場	1999年6月	JCQA
四国営業所	1998年6月	JCQA
ハリマエムアイディ株式会社	1998年6月	JCQA
株式会社セブンリバー	2000年2月	JCQA
株式会社日本フィラーメタルズ	2001年10月	LIACA

ハリマ化成グループ(海外)

会社名	登録年月	認証機関
Harima do Brasil Indústria Química Ltda.	1999年10月	FCAV
杭州哈利瑪電材技術有限公司	2004年10月	CQM
杭州杭化哈利瑪化工有限公司	2006年4月	CQM
東莞市杭化哈利瑪造紙化学品有限公司	2013年7月	CQM
信宜日紅樹脂化工有限公司	2001年10月	CQC
南寧哈利瑪化工有限公司	2009年5月	CNAS
Harimatec Inc.	2006年2月	UL
Harimatec Malaysia Sdn. Bhd.	2005年12月	BVQI
Harimatec Czech, s.r.o.	2012年5月	CERT
Lawter 封開	2013年3月	DNV
Lawter マーストリヒト	1993年4月	LRQA
Lawter Mt.マウンガマイ	1992年10月	TELARC

ISO14001認証取得状況(2015年3月31日現在)

ハリマ化成グループ(国内)

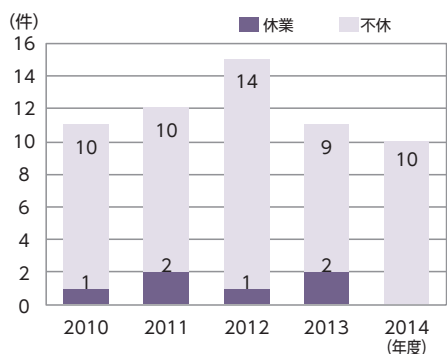
会社名	登録年月	認証機関
加古川製造所・中央研究所	2000年6月	JCQA
北海道工場・営業所	2014年12月	JCQA
仙台工場・営業所	2014年12月	JCQA
茨城工場	2006年6月	JCQA
東京工場	2004年6月	JCQA
富士工場・営業所	2002年3月	JCQA
ハリマエムアイディ株式会社	2000年6月	JCQA
株式会社日本フィラーメタルズ	2005年7月	LIACA

ハリマ化成グループ(海外)

会社名	登録年月	認証機関
Harima do Brasil Indústria Química Ltda.	2008年9月	FCAV
杭州哈利瑪電材技術有限公司	2004年10月	CQM
杭州杭化哈利瑪化工有限公司	2007年11月	CQM
南寧哈利瑪化工有限公司	2010年7月	CNAS
Harimatec Inc.	2007年2月	UL
Harimatec Malaysia Sdn. Bhd.	2005年12月	BVQI
Harimatec Czech, s.r.o.	2013年5月	CERT
Lawter マーストリヒト	2001年1月	LRQA
Lawter Mt.マウンガマイ	1999年4月	TELARC

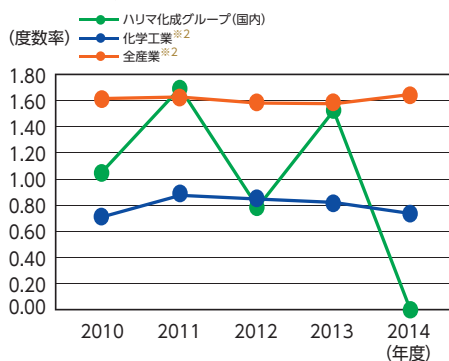
## 労働災害の状況

事故災害件数の推移



集計範囲:ハリマ化成、ハリマエムアイディ、セブンリバー、ハリマ化成商事、日本フィラーメタルズ  
対象期間:2014年1月~2014年12月

休業災害度数率<sup>※1</sup>の推移



※1:度数率=(休業災害被災者数)÷(延べ労働時間)×1,000,000  
100万時間あたりの被災者の発生頻度を示す数値。

※2:全産業、化学工場は厚生労働省の休業災害による度数率。

## 物流(外部委託)におけるCO<sub>2</sub>排出量

項目	単位	2012年度	2013年度	2014年度
エネルギー原単位 <sup>※1</sup>	kℓ/万tキロ	137.8	79.0	75.9
CO <sub>2</sub> 排出量	t-CO <sub>2</sub>	6,226	3,548	3,608

集計範囲:ハリマ化成、ハリマエムアイディ

※1 エネルギー原単位:原油換算(Kℓ)/輸送量(万tキロ)

\*2014年度は、販売数量の増加にとまない、CO<sub>2</sub>排出量は2013年度に比べて1.7%増加となりましたが、原単位では4%削減することができました。

(注)輸送に係わるエネルギー使用量算定の精度向上のため、2013年度より一部の集計方法を見直しました。過年度の数値については再計算していません。

※1 PRTR:有害性のある多種多様な化学物質が、どのような発生源からどれくらい環境中に排出されたか、あるいは廃棄物に含まれて事業所の外に運び出されたかというデータを把握し、集計し、公表する仕組み。  
 ※2 水域、土壌への排出はありません。

集計範囲:ハリマ化成、ハリマエムアイディ

## PRTR※1法対象物質の排出量※2・移動量の一覧

単位:kg(ただし、ダイオキシン類はmg-TEG)

整理番号	化学物質名	2012年度		2013年度		2014年度	
		大気排出量	移動量	大気排出量	移動量	大気排出量	移動量
2	アクリルアミド	1.6	0.5	1.8	0.6	3.1	2.7
3	アクリル酸エチル	16.1	0.0	15.8	0.0	19.0	0.0
4	アクリル酸	4.8	0.0	5.1	0.0	5.2	0.0
7	アクリル酸n-ブチル	29.4	0.0	28.1	0.0	28.0	0.0
9	アクリロニトリル	36.8	0.0	34.8	0.0	30.0	0.0
53	エチルベンゼン	1,751.0	8,080.0	1,521.0	10,720.0	1,499.0	6,670.0
59	エチレンジアミン	1.8	0.0	3.2	0.0	2.2	0.0
65	エピクロロヒドリン	1.1	0.0	0.9	0.0	0.7	0.0
74	p-オクチルフェノール	4.3	3.3	4.3	4.3	3.3	9.9
80	キシレン	1,679.0	8,080.0	1,424.9	10,720.0	1,393.0	6,670.0
83	クメン	-	-	3.1	0.0	3.0	0.0
134	酢酸ビニル	10.0	0.0	5.6	0.0	5.7	0.0
240	スチレン	90.0	0.0	91.0	0.0	98.0	0.0
274	ターシャリドデカンチオール	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0
277	トリエチルアミン	6.1	0.0	5.6	0.0	3.5	0.0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	223.1	0.0	267.2	0.0	263.0	0.0
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	53.0	0.0	68.0	0.0	65.0	0.0
300	トルエン	3,332.2	15,007.0	2,386.5	15,220.0	2,266.0	25,800.0
304	鉛及びその化合物	0.0	53.0	0.0	32.2	0.0	21.0
320	ノニルフェノール	0.4	4.6	0.4	6.5	0.4	5.2
349	フェノール	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
368	4-t-ブチルフェノール	59.0	7.9	52.0	7.9	35.0	3.7
411	ホルムアルデヒド	141.6	8,011.1	128.0	7,706.0	121.0	6.1
413	無水フタル酸	1.1	0.0	1.2	0.0	1.2	0.0
414	無水マレイン酸	4.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
415	メタクリル酸	0.1	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0
416	メタクリル酸2-エチレンヘキシル	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
418	メタクリル酸2-ジメチルアミノエチル	13.9	135.0	14.4	84.0	17.0	51.0
419	メタクリル酸ノルマルブチル	0.8	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0
420	メタクリル酸メチル	137.1	0.0	128.5	0.0	145.0	0.0
438	メチルナフタレン	138.0	0.0	138.0	0.0	16.0	0.0
	合計	7,737.0	39,382.4	6,330.6	44,501.6	6,024.6	39,239.6
243	ダイオキシン類	0.1	0.0	0.1	0.0	0.4	0.0

\*2014年度の大気排出量は、PRTR対象物質の取扱量(主にトルエン、キシレン)の減少により、2013年度に比べ5%の削減となりました。

(注) PRTR排出量算定方法について、2013年度より全社の統一した基準を見直しました。過年度の数値については再計算していません。

## 環境会計※

## 環境保全コスト

単位:百万円

分類	主な取組み内容	2012年度		2013年度		2014年度	
		投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額
1. 事業エリア内コスト		164	289	252	300	250	305
内訳	(1)公害防止コスト	43	75	92	90	90	89
	(2)地球環境保全コスト	121	142	159	142	159	146
	(3)資源循環コスト	0	72	1	68	1	70
2. 上・下流コスト	ラベルプリンター、容器包装などの低減	7	1	1	2	1	2
3. 管理活動コスト	ISO14001の維持、環境測定など	14	31	27	31	25	30
4. 研究開発コスト	環境配慮製品の研究、開発など	0	587	12	635	11	641
5. 社会活動コスト	環境団体寄付、地域活動支援など	0	3	0	3	0	3
6. 環境損傷コスト	特になし	0	0	0	0	0	0
合計		185	911	292	971	537	981

## 環境保全効果(物流効果)

効果の内容	指標の内容	単位	2012年度	2013年度	2014年度
事業活動に投入する資源に関する効果	エネルギー使用量(原油換算)	kℓ	27,470	28,029	28,889
	水使用量	千㎡	1,064	1,094	1,113
事業活動から排出する環境負荷および廃棄物に関する効果	CO <sub>2</sub> 排出量	t	13,582	14,054	14,110
	SO <sub>x</sub> 排出量	t	14.2	11.4	13.6
	NO <sub>x</sub> 排出量	t	43.5	46.4	47.9
	PRTR対象物質の大気排出量	kg	7,691	6,288	6,025
	排水量	千㎡	828	791	784
	COD排出量	t	3.5	3.1	3.4
	廃棄物排出量	t	2,255	2,681	2,266
	廃棄物埋立量	t	0	0	0

## 環境保全効果(経済効果)

単位:百万円

経済効果項目	2012年度	2013年度	2014年度
リサイクルによる収入	25	21	43
省エネルギーによる費用削減	8	5	30
廃棄物削減による費用削減	3	5	6

※ 環境会計:環境保全への取り組みを効率的かつ効果的に推進していくことを目的として、事業活動における環境保全のためのコストとその活動により得られた効果を認識し、可能な限り定量的(貨幣単位または物量単位)に測定し、伝達する仕組み。

集計方法:算定基準については、環境省の「環境会計ガイドライン2005」、(社)日本化学工業協会の「化学企業のための環境会計ガイドライン」をもとに集計しました。  
 集計範囲:ハリマ化成7工場  
 対象期間:2014年4月~2015年3月